

人と情報とモノを結ぶ創造マガジン

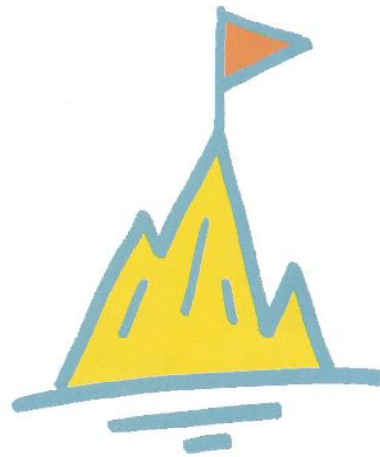
u-chi-co-chi

う ち で の こ づ ち

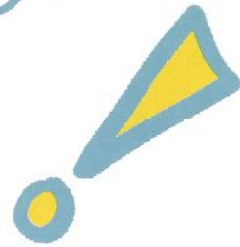


多賀大社表参道にある「藝やcafe」。

- グローバルEYE
「21世紀ビジネスミッションとは？」
株式会社ミキハウス
代表取締役社長 木村皓一
- プラザ事業紹介
文部科学省
都市エリア産学官連携促進事業
(平成16~18年度)
「びわこ南部エリア」について
「診断・治療のための
マイクロ体内ロボットの開発」
- 滋賀県元気企業紹介
- SHOPええみせ@ナビ
マニフェスト★レポート
藝やCafe
- インフォメーション
2005年4月1日。
個人情報保護法が本格施行となります！
- skki企業優良製品紹介/SMILE
- わが社のホームページ自慢



山に登りたければ
まず、歩きはじめることだ



2005.VOL.

36

グローバルアイ
GLOBAL EYE

21世紀ビジネス
ミッションとは？

人の心を動かすのは
決して企業の
規模ではない。
企業の社会貢献こそが
売上や利益に結びつく。

子供服のブランドとして常にトップメーカーとしての地位を保つ「ミキハウス」。名前を聞いただけで赤いロゴマークを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。また、最近では柔道の野村忠宏選手や卓球の福原愛選手など、オリンピック選手を育てる会社としても注目されています。若い人の夢を応援し、企業の社会貢献こそが利益に結びつくという木村社長の商売の神髄を語って頂きました。



株式会社ミキハウス
代表取締役社長

木村 皓一
き むら こう いち

●プロフィール/1945年彦根市出身。関西大学経済学部在学中から野村證券でアルバイトを始め、中退し同社入社。父の経営する縫製会社を経て、1971年子供服製造卸会社・三起産業を創業。1978年三起商行を設立。大阪府八尾の小さな個人商店から「ミキハウス」というブランド戦略で子供服のトップ企業へ。国内約200店舗、海外10か国25店舗を展開し、従業員約850人を抱えるミキハウスグループを一代で築き上げた。オリンピック選手を育成するスポーツ支援にも力を注ぎ、2000年にはITで子育て情報を提供する「ミキハウス子育て総研」を設立。ミキハウス子育て応援サイト「ゴーゴー育児ドットコム」www.55192.comでは育児相談を展開。

- 売上高/362億9800万円(2003年8月期)
- 社員数/約850名(男性180名・女性670名)
- 本社/大阪、支社/東京、営業部/奈良
- 国内直営店/約200店舗
- 海外現地法人/フランス、イタリア
- 海外駐在員事務所/アメリカ(ニューヨーク)
- 海外展開店舗/10ヶ国25店舗

miki HOUSE

売上や利益を追うのではなく、社員が胸を張って名刺を出せるような会社にする。

企業で大事なものは人材です。よい人材を確保し、育てなければ生き残りは難しい。私は創業当時、中小企業への助成金1200万円をすべて採用資金に使いました。特に女性の採用に力を入れました。女子学生が就職情報誌の採用記事を見ることで、「ミキハウスっていい服を作っているんだな」と思ってくれたら、自分の子どもが生まれた時や、親戚や友達に子どもができたお祝いに買ってくれるかも知れないと、いろんな効果を狙ってリクルートブックの女性版に掲載しました。すると、女性2人、男性3人、合計5人もの、思いもかけない採用者ができてしまったんです。年間1億もない売上で、創業当時は妻と私と弟とパートの女性一人、そんな小さな会社ですからね。「こんな何もない小さな会社に入ってくれた。社員のためにも他に誇れることをしていかなければならない」という使命感が芽生えました。そこで考えたことは、売上や利益を追うのではなく、社員が胸を張って名刺を出せるような会社にすること。「小さな会社でもうちはこんなことしているんやで」と自信を持てる会社、他社と違う何かがある会社にしたかった。それで、ボランティア活動とかスポーツなどにお金を使うようになります。ですから、我が社にはMBAを取った人や教科書に掲載されたような人もいます。自転車で世界を一周した人は、準備を入れて5年会社を休んでいます。その間、昇給もボーナスもあります。戻ってきたら、人事部にいながら講演活動をしています。神戸の震災の時も、衣料品をトラックに積んで行きましたが、社員が商品一枚一枚にメッセージを書いて、それを配りに行ったんです。商品はいくらでも配れるけど、心のこも

ったメッセージがついているのはそんなにありません。当時中学生だった人が、「メッセージが入ってとても嬉しかったので、将来はミキハウスに入ろうと決めた」と言って入社してきました。人の心を動かすのは決して企業の規模ではないということです。

ただ安いだけの商品ではなく、良い商品、付加価値のある商品を追求する。

ボランティアを続けることは文化だと思っています。売上をあげて利益を上げることだけが仕事ではありません。企業が存在するというところに社会的な意味合いがあるわけです。我々が社会でどういう役割を担っているのかということが大事なことであり、売上をあげて利益を稼ぐということだけでは、簡単なことだと思います。私は小さい頃に小児マヒになり足が不自由でした。人の助けがなかったらどこにも行けませんでした。私は彦根の生まれですが、大阪の病院に通うようになり、住居も学校も大阪に移転しました。その頃です。学校に行くのにご近所の人が連れて行ってくれるわけです。ですから、全てにおいて出来る人がやったらいいんだという考えはこの頃から私の中に生まれていたんだと思います。それと、人の心を読むということに非常に神経を使っていました。自分を助けるためには人の心を読まないで仕方がなかったんですね。感受性が強かったんです。例えば、遠足のときに担任の先生は、歩けない私には「図書室で本を読んでくれる？」と言うんです。今になったら分かるんですが、でもその頃は腹が立ちました。嘘でもいいから一緒に連れてってあげると言ってほしかったんですね。でも私は迷惑をかけるから行けない。友だちも誰も誘ってくれない。友達のリュックにバナナが入ってるんですよ。当時バナナといったら、遠足の時ぐらいしか

食べられなかったもので、本を読めと言われた私はものすごく心が痛みました。複雑な心の葛藤があるんです。口では「大丈夫」と言っているけど、本当はしてほしい。そういうことが分かるんです。こうした人への洞察力は商品作りなどにも影響しているんだと思います。商品を買って頂いて「いいな」と思ってもらわないといけないわけですからね。だから、ただ安いだけの商品ではなく、品質の良い商品、付加価値のある商品を追求しています。

どれだけ世の中の役に立つかが先。それが数字に表れるのであって、先に売上とか利益とかは有り得ない。

ミキハウスは子供服のブランドとして定着しました。それは、心をこめてきちんといいものを作ることによって、自然にできてくるものなんです。広告にお金をかけても、いい商品を作っていなければ駄目です。ソバ屋さんでも天ぷら屋さんも同じで、「あそこのコロケは美味しい」というのがブランドなんです。どれだけ皆さんに喜んでいただけるかが売上や利益に結びつくんです。私も子供服を作ったときに、縫製がいい、着やすい、使って丈夫。何代でも使えることを付加価値に、こだわって作り販売しました。シューズも最初、久留米の研究所まで作りに行き、当時300円から700円の時代に、3500円のベビーシューズを売り出しましたが、毎年100万足以上売っています。いいものはいいんです。

最近、ベンチャー企業の方の名刺をいただきます。売上をあげて利益をあげて上場して、という話ですが、まずは、自分たちのすることが、どれだけ世の中の役に立つかが先ではないでしょうか。それが数字に表れるのであって、先に売上とか利益とかは有り得ないということ、是非、起業する人は心に留めてください。

プラザ事業紹介

文部科学省 都市エリア産学官連携促進事業(平成16~18年度)
[びわこ南部エリア]について

診断・治療のためのマイクロ体内ロボットの開発

産業支援プラザでは、平成16年7月から、滋賀医科大学、立命館大学、龍谷大学の3大学が持つ知的資源を有効活用し、大津市、草津市、栗東市のびわこ南部エリアを対象にして、文部科学省 都市エリア産学官連携促進事業を実施しています。今回、その事業概要と主な研究内容を紹介します。

事業概要

この事業では、滋賀県の産業集積、大学の医工連携による研究シーズ・本県独自の経済振興策を有効に活用した産学官連携の下に実施する「診断・治療のためのマイクロ体内ロボットの開発」をテーマに、産学官が連携して3年間の共同研究事業を実施し、体を大きく傷つけることなく診断や治療を行う、いわゆる低侵襲診断・治療の実現に向けた基盤技術の開発を目指します。

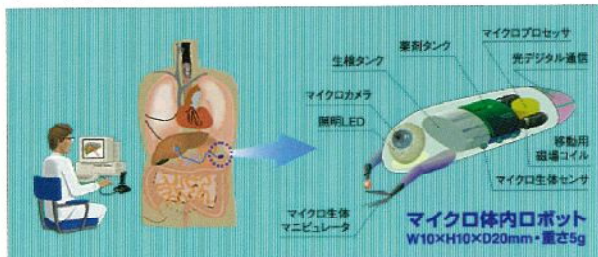
また、その開発過程から生まれる様々なコア技術を利用し、地域企業の皆様への技術移転を積極的に行い、マイクロ医療機器・医療技術の開発や次世代の健康・予防家電に産業応用するなど、実用化研究への展開を進め滋賀県の医療・健康福祉分野の新産業の創出を図ることとしています。

研究開発の目標

この研究の最終目標として、体腔内に滞在し、診断・治療が行えるマイクロ体内ロボットの開発を行います。事業期間内(3年間)には、マイクロ体内ロボット実現の諸問題を解決するための「エンド・バイオニクス・ロボット」の開発研究を行います。

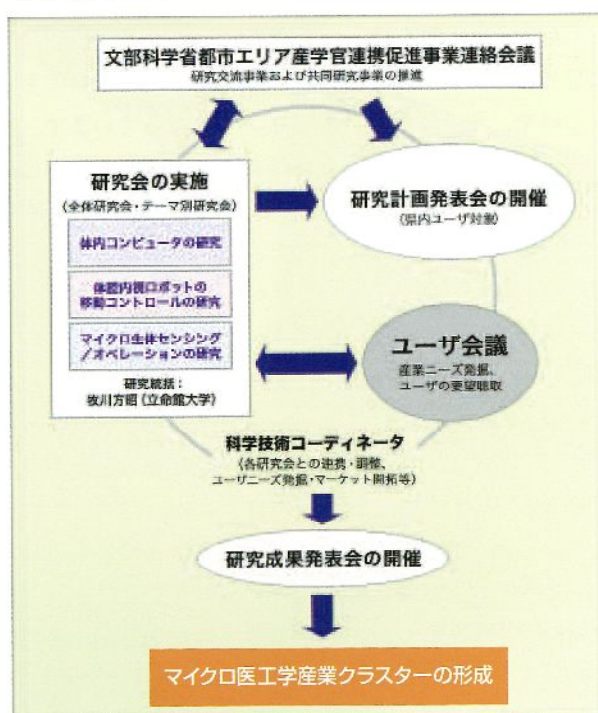


●2007年 診断・治療のためのエンド・バイオニクス・ロボットの開発



●2010年 診断・治療のためのマイクロ体内ロボットの開発

事業推進フロー



●最終開発目標のマイクロ体内ロボット模型
(W10×H10×D20mm 重さ5g)

※詳しい内容はホームページで紹介しています。
<http://www.shigaplaza.or.jp/area/>

【問】(財)滋賀県産業支援プラザ 産学官新技術開発プロジェクト推進チーム TEL.077-511-1413 e-mail:shin@shigaplaza.or.jp

uchicochi 連載企画

滋賀県元気企業紹介

創業や研究開発・事業化を通じて、新製品・新サービス等を生み出そうとする「創造的事業活動」に取り組む
創造法認定企業3社を紹介します。

●詳しい内容をプラザホームページで紹介しています。

URL : <http://www.shigaplaza.or.jp/uchide/main.htm>



株式会社井之商 / 代表取締役社長

井上昇さん

- 本社 / 大津市平津1-22-14
- TEL.077-537-3976 FAX.077-533-2170
- 業務内容 / 「スカイライトチューブ」の研究・開発・製造・販売
- URL : <http://www.skylighttube.co.jp/>

「自然を活かす技術」で人々に豊かなくらしを！

1975年、商社勤務の経験を活かして「住まいの110番・イノショウ」を創業。その後、家庭電化製品の販売・修理をする「町の電気屋さん」として現在に至る。自然の恩恵を活かして社会に役立つものづくりをと、有り余る太陽光を採り入れ、豊かな生活づくりに役立つ太陽光照明の研究に着手した。屋根面で太陽の光を採り、内面に反射率の高い特殊な表面加工をした円筒形のチューブで自然光を導き、屋間でも暗い内部を明るくする「スカイライトチューブ」を開発した。太陽光照明はエネルギーやコストの節減、地球温暖化防止にもつながる。健康的でやさしい太陽の光は人の心も明るくするものとして、一般住宅だけでなく福祉施設、医院、店舗などにも幅広い普及をめざしている。



太陽光を室内に取り入れる「スカイライトチューブ」



近江窯業株式会社 / 代表取締役社長

奥田信泰さん

- 本社 / 甲賀市信楽町勸旨2408番地
- TEL.0748-83-1114 FAX.0748-83-1414
- 業務内容 / 建築陶器やインテリア、食器、生活雑貨などの陶器販売、陶芸教室やクラフト制作、喫茶、レストランも開設。
- URL : <http://www.oumi-k.co.jp/company/>

「環境、癒し、機能」を目標に、世界の信楽焼としてその付加価値を追求する。

近江窯業は外装・床タイルの製造メーカーである近江化学陶器が住生活提案型の陶器製品を販売する会社として1979年に設立。産業的な商品から住居型へ、ユーザーのニーズに直接応える窓口として、ショップ「大小屋(おおごや)」をオープン。喫茶やレストランを隣接し、建築陶器や雑貨類の陶器販売、工房として陶芸教室やクラフト制作などを業務としている。また、昨年の環境メッセで正式発表し販売を始めた壁面緑化タイル(植栽断熱発泡タイル)は断熱性、防音性に優れ、何よりも都市部のヒートアイランド化を押さえる材料として現在注目を浴び、今年開幕される愛知万博にも出展。「環境、癒し、機能」を目標に、世界の信楽焼としてその付加価値を追求し続けている。



植栽断熱発泡タイル



株式会社丸克製陶所 / 専務取締役

小西敏夫さん

- 本社 / 甲賀市信楽町(陶芸の森入り口)
- TEL.0748-83-0359 FAX.0748-83-1230
- 業務内容 / インテリア・エクステリア陶器等の製造販売や信楽焼空気脱臭清浄機の開発製造販売。その他、陶芸教室や資料館も開設。
- URL : <http://www.marukatsu.com/>

伝統の信楽焼陶器に最先端の技術を導入し、空気脱臭清浄機を開発。

創業105年の歴史のある丸克製陶所は、初代小西謙治郎氏が1900年に分家して「山謙」の屋号を始め、後に3代目、克郎氏が大型登り窯を築き「丸克」と改称。練炭火鉢と植木鉢の生産を始め、信楽の製造メーカーとして躍進するが、1980年に卸売業にも進出。1990年に「陶芸の森」がオープンするのをきっかけに、観光産業を視野に入れた将来構想を考え、1988年に小売部と陶芸教室を新設。1991年には民間資料館として「信楽古陶館」を開設。1994年には信楽では初めてパソコン制御によるローラーマシン成形ラインを導入する。製造販売メーカーだけに留まらず、2003年には、伝統の信楽焼陶器に最先端の光触媒技術を導入し、空気脱臭清浄機を開発。中小企業創造活動促進法の認定を受けるなど、開発にも力を入れ、常に邁進し続けている。



空気脱臭清浄機



多賀大社の表参道で格子や白い土壁など昔の面影が残る古民家を借り、アーティストの作品を展示・即売する“正月の藝や”を開催。その感動が忘れられず、拠点としての「藝やcafe (給馬参考館)」をオープン。門前町のにぎわいを取り戻す「絵馬通り商店街」の新しい魅力作りにかかる経営のマニフェストをレポートします。

マニフェスト●その1

SHOP ☺ ええこと



「藝やのうた・音」ライブ。

音楽やアート・陶芸・工芸などあらゆる“藝”の情報発信基地

5年前、空き店舗活用事業の一環で「給馬参考館」にカフェをオープン。「藝や」という名は、陶芸や手工芸・芸術などあらゆる“藝”(芸)を生活に取り入れるスタイルの発信基地という意味を込めたとか。古民家の魅力を最大限に生かして、毎月1回「藝やのうた・音」と称しプロ・アマ問わず生音ライブを中心に開催、落語・手品も登場するなどジャンルはさま

ざま。若手アーティストの発掘と応援を目指し、会場設営から運営まですべてスタッフがボランティアで協力しています。カフェでは月替りの「Exhibition」で作家展が開催され、毎月楽しみに訪れるファンも定着。作品展による人と人の出会いから、手作り教室やワークショップなど自然発生的に新しいイベントが次々と誕生するなど、縦横無尽に広がる人の輪が、藝やの「元気パワー」の源です。

マニフェスト●その2

SHOP ☺ ええもん

藝やオリジナル珈琲&スイーツで時の経つのを忘れてほっこりする

近江鉄道多賀大社前駅から歩いて3分、寿橋のたもとにある「藝やカフェ」。2Fの壁に配した「集」一文字のダイナミックな書は、夜になるとライトアップされ幻想的な雰囲気。店内は生成りを基調にしたほっこりできる空間で、天気の良い日は、川に面したテラスがおすすめ。カフェの開設を手伝ったのがきっかけで、近くに珈琲豆専門店を開店してしまったという「i-beans coffee」自慢の薫り高い珈琲(300円)は、遠くから訪れるファンもいるほど。チャイやカフェラテも絶品で、スタッフ手作りのスイーツ(ケーキやデザート)も全て「藝やオリジナル」。ランチメニューは手間暇かけたトマトソースがウマイパスタやホットサンド(500円)。一度食べてみる価値あり。スタッフみんなが明るい若者ばかりで、彼ら・彼女らとのおしゃべりを楽しみにやってくる常連さんも多いとか。



この空気が好きというスタッフの西澤さん(A.SITEスタッフ)。

この空気が好きというスタッフの西澤さん(A.SITEスタッフ)。この空気が好きというスタッフの西澤さん(A.SITEスタッフ)。

SHOP ☺ ええひと



まちおこしのキーマンである建築家の平居さん。

歴史と伝統の多賀の門前町で新しい文化を育む担い手たち

カフェのオーナーは2Fで建築事務所A.SITE(エーサイト)を主宰する平居晋さん(42歳)。クラフト市を見て回るのが好きで、「多賀の表参道でアート展をやったら面白いかも」とひらめき即アーティスト7人に呼びかけ、放置されていた空家を真っ黒になってみんなで掃除し、作品を並べた古い建物の持つ力に魅せられ、今に至ったと言います。平居さんの人柄やまちづくりの魅力に惹かれ、カフェに集まる若者たちも“ものづくり魂”が刺激されるのか、情報誌の発行やイベント企画などを精力的に担っています。8月2日に開催してきた「万灯祭・前夜祭ライブ」も年々規模が拡大し、多くのミュージシャンが手弁当でかけつけ、200人以上の観客が集るほどに。歴史と伝統の町に、新しいエネルギーが注入され、世代を超えた若者文化が新しいまちづくりを牽引しています。



作家の作品を日常に取り入れたおしゃれな店内。



ポストカードや雑貨などアーティストの作品を展示販売。

SHOP ☺ ええまち



多賀に移り住んだ「まるちゃん工房」制作の面白看板。 お多賀さんの門前で野菜市(9時~17時)を開催。

“土の人”と“風の人”が連携し刺激あってまちづくりを楽しむ

多賀大社門前町では「神様の住まうまち」にふさわしい、店の顔を作るファサード事業(※)に取り組みました。そんな町の活性化に一役買ったのが、「藝や」をきっかけに多賀を知ってくれた作家たちで、陶芸や切り絵をモチーフにした看板づくりで楽しい町並みを創出。また、カフェの常連の松下洋子さんは空き店舗で企画会社を創業し、湖東の女性たちを集めた身体にいい食イベント「近江湖東まるしえ」を発信。定期的に開催したいと意気込んでいます。一方、多賀大社前の昔ながらの住民である田中たつさん(94歳)は空き店舗を利用したまちづくりの拠点として、地元的新鲜野菜を並べた「野菜市」を毎日開いています。門前町に移り住んだ“風の人”と昔ながらの住民“土の人”が互いに刺激し合い、連携しながら共にまちづくりに邁進しています。



絵馬通りの一角で女性たちが食文化を発信「近江湖東まるしえ」。



近江鉄道でぶらりと訪れるのも楽しい。

藝や cafe (げいやカフェ)

- 滋賀県犬上郡多賀町多賀1199
- TEL.090-7759-2222
- 営業時間：日~水/11:00~19:00
金・土/11:00~20:00
- 木曜休み
- 交通アクセス：近江鉄道多賀大社前駅徒歩3分
- http://www.tagatown.com/



「藝や」の由来となった「正月の藝や」。

「藝や」とは元々、正月三が日に県内外で活躍する20人余の作家を集めて陶芸・木工・染織・絵画等のギャラリー&即売会を開くイベントの名前。今年8回目を迎えた「正月の藝や」(12/31~1/3)は、表参道絵馬通りの空き店舗や店の一部を借りて行った。作家自身が作品を使い手に直に手渡せる“顔の見える関係”から、その後も連絡を取り合うなど、まちなかでアートに出会える新しい場が人気を呼んでいます。



多賀のコミュニティサロン@タガタウンドットコム。
<http://www.tagatown.com/>

ボランティアが運営する“藝や”と“藝やファン”を双方向に結ぶサイト。藝やのうた・音ライブやExhibition情報はもちろん、藝やカフェの最新情報やスタッフの夢がギュッと詰まっています。ライブのリクエストや素敵なアーティストの紹介等口コミ情報も気軽に書き込みます。多賀を愛する有志で編集されているフリーペーパー「たが☆まにあ」の最新号も載ってるよ。

※ファサードはフランス語で「建物の正面」という意味。ファサード事業では、商店街通りに面した景観を統一的に、ストーリーを持たせて改装することができる。

2005年4月1日。 個人情報保護法が本格施行となります！

近年、企業からの顧客情報の流出や個人情報の売買事件などが発生し、国民のプライバシーに関する不安が高まっています。こうした状況を踏まえ、個人情報保護法は、本人の意図しない個人情報の流用や個人情報を扱う事業者がずさんなデータ管理をしないように、一定数以上の個人情報を取り扱う事業者を対象に義務を課す法律のことで、誰もが安心してIT社会の便益を享受するための制度として、2003年5月に『個人情報の保護に関する法律』として成立し、公布されました。この法律における民間の事業者（個人情報取扱事業者）の義務は、2005年4月1日から施行されます。

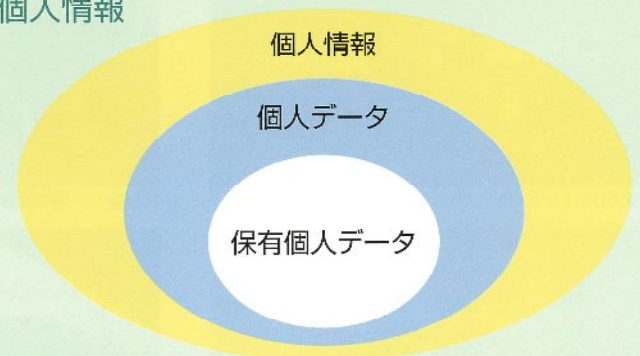
個人情報保護法とは……

この法律は個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的とし、官民を通じた基本法の部分と、民間の事業者に対する個人情報の取扱いのルールの部分から構成されています。この法律は民間の事業者の個人情報の取扱いに関して共通する必要最小限のルールを定め、その仕組みは、事業者が、各省庁が策定するガイドラインに即して、事業等の分野の実情に応じ、自律的に取り組むことを重視しています。具体的には、2004年6月経済産業省が一般企業を対象にした個人情報保護に関するガイドラインを策定しています。

経済産業省ガイドラインにおける定義

	個人情報保護法における定義
個人情報	生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）。
個人情報データベース等	特定の個人情報をコンピュータを用いて検索することができるように体系的に構成した個人情報を含む情報の集合物。コンピュータを用いなくてもカルテや指導要録など、紙面で処理した個人情報を一定の規則（例えば、五十音順、年月日順等）に従って整理・分類し、特定の個人情報を容易に検索することができるよう、目次、索引、符号等を付し、他人によっても容易に検索可能な状態に置いているもの。
個人データ	個人情報データベース等を構成する個人情報。
個人情報取扱事業者	5,000人以上の個人情報データベース等を事業の用に供している者。
保有個人データ	個人情報取扱事業者が、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止を行うことのできる権限を有する個人データ。

個人情報



**あなたも個人情報取扱事業者に
該当しますよ！……**

個人データベースで5,000人という、「わが社は対象外」と思われている方も多いと思いますが、どこの企業でも「過去から現在までの社員とその家族」、「顧客名簿あるいは顧客企業の代表者や担当者」等の情報を、台帳やデータベースとして持っています。これらはすべて個人情報データベースであり、これらにより特定される個人の数を合計すると、簡単に5,000人を超えてしまいます。つまり、ほとんどの企業が個人情報取扱事業者となると考えた方が良いでしょう。また、今は該当しない企業であっても、将来的には該当する可能性もあり、取り扱う個人情報の量に関係なく、すべての事業者が個人情報の保護に努める必要があります。

個人情報取扱事業者の義務の概要

1 利用目的の特定、利用目的による制限

- ・ 個人情報を取り扱うに当たって、利用目的を出来る限り特定しなければなりません。
- ・ 特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取り扱ってはなりません。

2 適正な取得、取得に際しての利用目的の通知等

- ・ 偽りその他不正な手段によって個人情報を取得してはなりません。
- ・ 個人情報を取得した時は、本人に速やかに利用目的を通知または公表しなければなりません。また、本人から直接書面で取得する場合には、あらかじめ本人に利用目的を明示しなければなりません。

3 正確性の確保

- ・ 利用目的の達成に必要な範囲で、個人データ（※個人データとは、個人情報ベース等を構成する個人情報のことです。）を正確かつ最新の内容を保つよう努めなければなりません。

4 安全管理措置

- ・ 個人データの漏えいや滅失を防ぐために、必要かつ適切な安全管理措置を講じなければなりません。
- ・ 安全に個人データを管理するために、従業員に対し必要かつ適切な監督を行わなければなりません。
- ・ 個人データの取扱いについて委託する場合、委託先に対し必要かつ適切な監督を行わなければなりません。

5 第三者提供の制限

- ・ あらかじめ本人の同意を得ないで、他の事業者など第三者に個人データを提供してはなりません。
- ・ 本人の求めに応じて第三者提供を停止することとしており、一定の事項をあらかじめ通知等している時は、本人の同意を得ずに第三者提供することが可能です（オプトアウトの仕組み）。
- ・ 委託の場合、合併等の場合、一定事項の通知等を行い特定の者と共同利用する場合は第三者提供とみなされません。

6 開示、訂正、利用停止等

- ・ 保有個人データ（※保有個人データとは、個人データのうち開示等の権限を有し、6ヶ月以上にわたって保有する個人データのことです。）の利用目的、開示等に必要手続き、苦情の申出先等について本人の知り得る状態に置かなければなりません。
- ・ 本人からの求めに応じて、保有個人データを開示しなければなりません。
- ・ 保有個人データの内容に誤りのあるときは、本人からの求めに応じて、訂正等を行わなければなりません。
- ・ 本人から手続違反の理由により、保有個人データの利用停止等が求められた場合には、利用停止等を行わなければなりません。

7 苦情の処理

- ・ 本人から苦情などの申出があった場合は、適切かつ迅速な処理に努めなければなりません。
- ・ 本人からの苦情を、適切かつ迅速に処理するため、苦情受付窓口の設置、苦情処理手順の策定等必要な体制を整備しなければなりません。

個人情報保護法関連の資料については以下のホームページをご覧ください。

内閣府 <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/kojin/index.html>

経済産業省 http://www.meti.go.jp/policy/it_policy/privacy/privacy.htm

また、産業支援プラザ・情報資料コーナーでは、「個人情報保護法」に関するビデオソフトや本を取り揃えていますので、ぜひご利用下さい。



●個人情報漏洩対策の実例 ●個人情報窓口対応のポイント

◎利用についての問い合わせは下記までお願いします。

財団法人滋賀県産業支援プラザ

経営革新支援グループ TEL.077-511-1412

産業情報グループ TEL.077-511-1411

トピックス TOPICS

『中国経済情報NAVI』のご紹介

～滋賀県企業のための中国経済情報ポータル～

今後、急速に消費の拡大が予想され、巨大なマーケットとして中国経済が注目されています。産業支援プラザでは、中国に対する市場戦略の構築に必要な経済情報を県内企業の皆さまに提供するため『中国経済情報NAVI』としてホームページを開設しています。

複雑でアクセスが困難な中国経済関連情報サイトをカテゴリー別に整理して提供するリンク集や中国進出をしている県内企業の体験レポート、金融機関中国駐在員からの経済レポートを掲載していますので、ぜひご活用ください。



●ホームページの内容●

- ①ここが違う中国ビジネス
誰もが痛感する、現地に渡って始めてわかる文化・制度・習慣の違いについて解説します。
- ②進出企業に聞く「中国市場の可能性」
既に中国進出を果たした滋賀県企業のビジョンや決断の瞬間をレポートしました。
- ③中国経済産業レポート
県内金融機関海外駐在員による華東地域、華南地域の最新情報をレポートします。
- ④中国情報リンク集
中国の基本情報、制度、人材情報、地域経済概況などのカテゴリーに分類したリンク集です。

<http://www.k3.shigaplaza.or.jp/chugoku/>

第10回 産学連携



トヨダ カズキ
豊田 一成さん

びわこ成蹊スポーツ大学教授/スポーツ学部競技スポーツ学科長/スポーツ開発・支援センター長

今、新技術開発や
ヒューマンネットワークの形成など
産学連携が注目されています。
このコーナーでは大学などの
産学連携に関する情報を
掲載します。

びわこ成蹊スポーツ大学は2学科(競技スポーツ学科・生涯スポーツ学科)6コースからなる開学3年目を迎えんとする新しい発想の大学です。その新しさの先鋒は、従来の体育系から脱却し、スポーツを文化としてとらえようとするところにあります。文化としてとらえるからには、少なくとも生活に潤いをもたらさねばなりません。そのようなことから、付置施設として「スポーツ開発・支援センター」を持っています。そこでは「自主事業」・「共同事業」・「受託事業」といった形態の中で、研究調査・プログラム提供・公開講座・医事健康相談・

商品開発・各種指導などに着手しました。例えばこれからの時代がストレスとの闘いや不必要なストレスの排除と必要なストレスとの共存などといった健康の追求が大切になってくることはいうまでもありません。そこで本学ではこうしたことに応えるための「理論」と「実践」、さらにはこれらを統一し循環させるに必要な資源を準備しました。もちろんそれだけにとどまらず種々のプログラムの開発から実践、はてはスポーツに関わる商品の開発まで手がけることが出来る組織や体勢が整っています。

【問】 びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ開発・支援センター
〒520-0503 滋賀郡志賀町北比良尾所1204番地 TEL.077-596-8446 FAX.077-596-8447
e-mail: sen@bss.ac.jp http://www.osaka-seikei.ac.jp/biwako-daigaku/

s k k i 企 業

優 良 製 品 紹 介

skkiに登録している企業の優れた商品をご紹介します。

●各企業の詳細な情報はskkiに掲載されています。企業名で検索してください。

性能追求を徹底した
ボートメーカー

明治元年創業。国内唯一の競技用ボートメーカーです。従業員の大半が競技経験者であり、国内製造へのこだわりをもち続け、独特の感性で艇を作り続けます。選手・スタッフなど、様々な立場の人々に夢をとどけるため、原点に立ち返り、性能追求を徹底致します。

桑野造船株式会社
TEL: 077-573-8001
E-mail: kuwano@k-boat.co.jp



湖国の恵みをうけた
お漬物

当社は、江戸時代末期の文政11年に醤油の醸造をもってスタートし、現在は、醤油はもとより、漬物の専門メーカーとして創業170余年を迎えるに至りました。湖国の恵みを十分にうけた、旬の彩菜で素材の持ち味を生かした四季とりどりのお漬物を製造販売いたしております。

株式会社 マルマタ
TEL: 0749-42-3018
E-mail: marumata@skyblue.ocn.ne.jp



ドレミで簡単に弾ける
オシャレなお琴

当社製品『ドレミ・ポップコーン』は、従来のお琴のイメージを一新。ドレミ音階対応なのでこれまでの難しい琴譜の学習が不要で、五線譜で誰でも簡単に弾くことができ、さまざまな楽

有限会社 フェルマアタ
TEL: 0749-68-1212
E-mail: info@pop-corn.co.jp

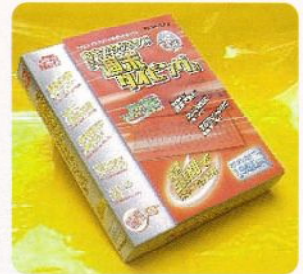
器とのアンサンプルも容易です。長さも120cmと小型軽量化し、木目調のほか、カラフルなタイプを多数取り揃え、豊かな音楽ライフをご提案しています。



自宅でらくらく
「週末タイピング」

キー操作が面倒。人前で一本指は、恥ずかしい。タッチタイピング(ブラインドタッチ)で効率的に操作したい人のための「やさしい」キー練習ソフトです。手の形・手本が画面に登場し、画面で手の動きをビジュアルに見せて説明しています。まずは正しい「フォーム」の練習から。量販店やネットショップにて、1980円(税込)で好評発売中です。

株式会社 日本ビーコム
TEL: 077-527-5681
E-mail: todokoro@n-bcom.co.jp



SMILE



企業の成長を支える
心づかい

株式会社ウィードプランニング
山田 綾さん

〒520-2143 大津市萱野浜16-1
TEL.077-543-5828 FAX.077-548-9002
http://www.weedplanning.co.jp/

商品の売上を大きく左右するカタログ、チラシ、パッケージやデザイン。これらの販促ツールを印刷物やウェブを用いてトータルに企画・提案している(株)ウィードプランニング。柔軟な発想力で様々なアイデア、プランを生み出し続けている企画会社です。スキー・スノーボードのデザイン、お菓子のパッケージなど、商品の価値を高めるクリエイティブな活動で業績を伸ばしています。そのクリエイティブ精神は現在、「草津あおばな」を用いた健康商品の販売や新商品の開発に反映されており、地域に根ざした企業として行政にも評価されています。企画会社として特徴的なのは、印刷ノウハウを利用して、「葉袋」や葉に関する情報を提供するレセプトコンピュータの管理・設定など、調剤薬局に向けた商品が売上の多

くを占めているところ。この重要な仕事を担当されているのは、笑顔の素敵な山田さんです。

以前は同社経営のカフェにお勤めだった山田さんは、これまで男性ばかりだった職場を和やかな雰囲気にする存在。少し控えめながら、周囲への心づかいが細やかで思いやりのある女性だと評判です。

葉に関する情報を扱うのは正確さを要求される、とても根気のいる仕事。忙しい時でも慌てず仕事に取り組む姿勢は、周囲から信頼を得ています。「早く一人で全てできるようになりたいですね。」と話す言葉の中に、責任感の強さを感じました。

会社をもっとよくしようという心づかいが、成長を支えています。

●このコーナーでは、skki企業の中から魅力的なお仕事をされている方を紹介しています。



わが社の ホームページ自慢

株式会社 そとや工房
<http://sotoya.jp/>

当社は、デザイナーズガーデンとして、外構の仕事をしています。ホームページの作成についての苦心は、画面上で、「作品を如何に綺麗に見せるか！」というところなのです。同業他社とのホームページの比較に勝つには、仕事内容を理解してもらう事、いいデザインを提案出来る会社で有ることを知ってもらう事、そして何よりも、当社の施工例をより多くご覧頂き、「ああ、ステキだ！」と思ってくれ。実際に、施工例と同じ物を作って欲しい、というご意見を頂く大変有り難く思います。これからも、さらに斬新なデザインを目指し、より多くの方にホームページを見て頂き、デザインと施工のご依頼を戴くようなページ作りに努めたいと思います。また、今はお庭のリフォームの関心も多く出てきております。新しい分野への開発も頑張っていきたいと思っております。



大西新之助商店
<http://www.shinno-suke.com/>

豊かな琵琶湖の恵みと先人の知恵が生んだ近江上布。その歴史は古く、近江商人の画期的な販売力で、全国にその名を馳せています。しかし近年、生活様式の変化や価値観の多様化などで着物はなれが進んでいます。そんな中、伝統工芸士・二代目大西新之助が、その伝統的技法に新しい感性を加えた、新ブランド「新之助上布」を立ち上げました。このホームページでは、「本麻ちぢみ上布」でしか味わうことの出来ない柔らかな風合いや肌触り、伝統の中で培われた職人技、新しい取り組みなどを、シンプルに、しかも分かりやすく表現しました。地場産業が衰退して久しくなりましたが、後継者問題などが山積する伝統工芸界に、あえて一石を投じるものになればとの思いです。



詳しい情報は、滋賀県企業情報検索市場 skki (すっき) をご覧ください。skkiには、この他にも多数の企業の情報が掲載されています。また、登録企業を募集しています。



企業のやる気を応援します！

財団法人滋賀県産業支援プラザ

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 (2階)
TEL : 077-511-1411 (産業情報グループ) FAX : 077-511-1418
URL : <http://www.shigaplaza.or.jp> e-mail : info@shigaplaza.or.jp

編集後記

「日本におけるドイツ年2005/2006」が4月から始まり、ドイツを知るために文化、経済、科学の三分野で多数の行事が国内で実施されます。また、産業支援プラザHPの「国際経済交流情報提供サイト」(独語版)では、県内企業の環境関連の製品や技術をドイツ語圏への情報発信を行っています。